

新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に臨む前にリカバーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。 記入日: R5年2月27日

職種: セッター 経験年数: 9

「ヒヤリハット」したこと

いつ (/) 月 頃 どこで (この現場, 他の現場) どのような場所で ()

どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)

1 墜落しそうになった	5 ものが倒れかかってきた	9 やけどしそうになった
2 転倒しそうになった	6 自分からぶつかりそうになった	10 感電しそうになった
3 機械等に激突されそうになった	7 はさまれそうになった	11 交通事故になりそうだった
4 ものが落下してきた	8 切られそうになった	12 その他()

体験の状況図 (図は別紙記載でも可)

「ヒヤリハット」の内容

どのような作業で? 作業後、会社へ戻る途中
 何をしようとしていた時? 車の運転中
 どうなったか? 中央分離帯へ乗り上げたりしてのりこ

発生原因(考えられるもの全てに○してください)

1 設備・機械に問題があった	5 運格・運搬ミスがあった
2 工具・保護具に問題があった	6 確認が不足していた
3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった	7 よく考えずに行動してしまった
4 作業方法に問題があった	8 考え事をしていた
	9 よく見えなかった

「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか

← 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 →
 無休業災害 死亡災害

「ヒヤリハット」を防止対策(このヒヤリハットを防ぐためには、どのような対策が必要だと考えますか)

休憩をとる。仮眠をとる。

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	(2)	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	(2)	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	(2)	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	(3)	4
へとへとだ	1	2	(3)	4
だるい	1	(2)	3	4
気がはりつめている	1	(2)	3	4
不安だ	1	(2)	3	4
落ち着かない	1	(2)	3	4
ゆううつだ	1	(2)	3	4
何をしても面倒だ	1	(2)	3	4
自分が醒れない	1	(2)	3	4
食欲がない	1	(2)	3	4
よく眠れない	1	(2)	3	4

裏面にも記入してください 1/2

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややあつら	あつら
自分のペースで仕事ができた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
現場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがはつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感があった	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

<例> 厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます (当てはまる番号に1つ〇)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話を	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体験
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 かつらげる休憩時間と場所
9 災害事象の周知	19 機械設備の点検	
10 現場バトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

-この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
 -この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
 -記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
 -後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。

所属・氏名 _____ 連絡先 _____

新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に直面前にリカバリーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。 記入日: 19年 2月24日

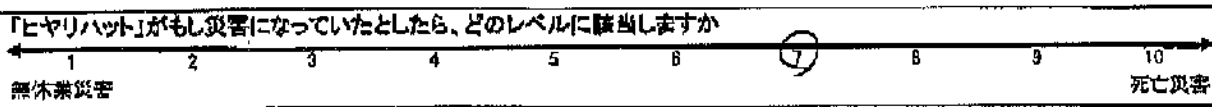
職種: 鉄 経験年数: 6

「ヒヤリハット」したこと
いつ (2) 月 頃 どこで (この現場, 他の現場) どのような場所で (通勤中)

どのような体験か(当てはまるものに1つOしてください)			体験の状況画 (図は別紙記載でも可)
1 墜落しそうになった	5 ものが倒れかかってきた	9 やけどしそうになった	
2 転倒しそうになった	6 自分からぶつかりそうになった	10 感電しそうになった	
3 機械等に激突されそうになった	7 はさまれそうになった	11 交通事故になりそうだった	
4 ものが落下してきた	8 切られそうになった	12 その他()	

「ヒヤリハット」の内容
どのような作業で?
運転中
何をしようとしていた時?
信号が青になり、発進しようとした時
どうなったか?
赤信号を無視してトラックと衝突してきた

発生原因(考えられるもの全てにOしてください)		5 運搬・運搬ミスがあった
1 設備・機械に問題があった	6 確認が不足していた	9 よく考えずに行動してしまった
2 工具・保険具に問題があった	7 考え事をしていた	10 よく見えなかった
3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった	8	
4 作業方法に問題があった	9	



「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)
青でもすぐには発進せずに確認

以下、当てはまる番号に1つOしてください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどもあった
ひどく疲れた	1	2	3	4
へとへとした	1	2	3	4
だるい	1	2	3	4
気がかりがつめている	1	2	3	4
不安だ	1	2	3	4
落ち着かない	1	2	3	4
ゆううつだ	1	2	3	4
何をやるのも面倒だ	1	2	3	4
気分が晴れない	1	2	3	4
食欲がない	1	2	3	4
よく眠れない	1	2	3	4

表面にも記入してください 1/2

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややながら	ちがう
自分のペースで仕事できた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	2	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	2	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがはげつらつしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知見や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感があった	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

<例> 厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と現場から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

トラウカスピトを落とす(てい)動た「め、急付いた

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます
(当てはまる番号に1つ〇)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体位教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講義	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 ぐっすり休む時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

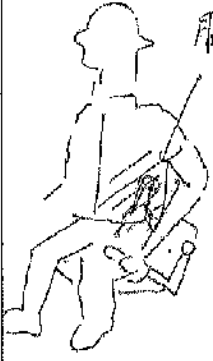
-この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
 -この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
 ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当番号までご連絡ください。
 ・後日、この報告に関するヒヤリングに協力いただける方へ、御礼状を郵送させていただきます。

新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバリーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。 記入日: 2023年 2月 21日

職種: <u>舗装工</u>	経験年数: <u>30</u>
----------------	-----------------

「ヒヤリハット」したこと

いつ (/) 月 頃	どこで (この現場、他の現場)	どのような場所で (<u>空港工事</u>)	
どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)			体験の状況図 (図は別紙記載でも可) 
1 墜落しそうになった 2 転倒しそうになった 3 機械等に激突されそうになった 4 ものが落下してきた	5 ものが割れかかってきた 6 自分からぶつかりそうになった 7 はさまれそうになった 8 切られそうになった	9 やけどしそうになった 10 感電しそうになった 11 交通事故になりそうだった 12 その他()	
「ヒヤリハット」の内容			
どのような作業で? <u>B-Hを使用して、アスファルトをダンプに積込む為</u>			
何をしようとしていた時? <u>エンジンを始動し安全バーを下げる時</u>			
どうなったか? <u>防塵服に作業(操作)レバーが絡み勝手に旋回しようとした。</u>			
発生原因(考えられるもの全てに○してください)			
1 設備・機械に問題があった 2 工具・保護具に問題があった 3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった 4 作業方法に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった 6 <u>確認が不足していた</u> 7 よく考えずに行動してしまった 8 考え事をしていた 9 よく見えなかった		

「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか

←	1	2	3	4	5	6	7	8	9	→
無休業災害										死亡災害

「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

エンジンを始動する前に、作業レバーに接触しているか所が無いか確認を行う。段階確認をする。

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	3	4
へとへとした	1	2	3	4
だるい	1	2	3	4
気がはりつめている	1	2	3	4
不安だ	1	2	3	4
落ち着かない	1	2	3	4
ゆううつだ	1	2	3	4
何をやるのも面倒だ	1	2	3	4
気分が晴れない	1	2	3	4
食欲がない	1	2	3	4
よく眠れない	1	2	3	4

裏面にも記入してください

<あなたの仕事について>	そうは	まあそうだ	ややもがう	ちがう
自分のペースで仕事ができた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがあはつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、嫌せたと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感があった	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

<例>厚い石材をベデーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を熊めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

安全ベルトを下げた後、瞬時に気付くことができた。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます
(当てはまる番号に1つ○)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への自配り	28 くつろげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
- ・後日、この報告に関するヒアリングが行われます。